



藤村龍至

Ryuji Fujimura

略歴

建築家／ソーシャルアーキテクト。1976年東京生まれ。2008年東京工業大学大学院博士課程単位取得退学。2005年より藤村龍至建築設計事務所（現RFA）主宰。2010年より東洋大学専任講師。2016年より東京藝術大学准教授。2017年よりアーバンデザインセンター大宮（UDCO）副センター長／ディレクター、鳩山町コミュニティ・マルシェ総合ディレクター。住宅、集合住宅、公共施設などの設計を手がけるほか、公共施設の老朽化と財政問題を背景とした住民参加型のシティマネジメントや、ニュータウンの活性化、中心市街地再開発などのデザインコーディネーターとして公共プロジェクトにも数多く携わる。主な著書に『批判的工学主義の建築』（2014）、『プロトタイプングー模型とつづやき』（2014）。

主な建築作品

- 2017 さいたま市大宮駅東口駅前おもてなし公共施設 OM TERRACE（広場、レンタサイクル、公衆便所 S造 地上1階 173 m²）
- 2016 新白岡ニュータウンプロジェクト（住宅5戸 木造 地上2階 96 m²～132 m²）
- 2014 鶴ヶ島太陽光発電所・環境教育施設（環境教育施設 木造 地上1階 128 m²）
- 2012 家の家（住宅 木造 地上2階 84.27 m²）
- 2008 BUILDING K（共同住宅、店舗 S造 地下1階 地上5階 1611 m²）

主な都市再生プロジェクト

- 2015-現在 おとがわプロジェクト（愛知県岡崎市）
- 2015-2018 持続可能な郊外住環境実現プロジェクト（埼玉県）
- 2013-2016 大宮駅東口プロジェクト（埼玉県さいたま市）
- 2011-2015 鶴ヶ島プロジェクト（埼玉県鶴ヶ島市）

主な社会的活動等

- 2017-現在 日本建築学会編集委員会 委員長
- 2016-現在 葉山町公共施設等総合管理計画策定委員
- 2015-現在 川越市歴史的風致維持向上協議会委員
- 2015-現在 松戸市公共施設再編整備推進審議会委員副会長
- 2015-現在 岡崎市乙川リバーフロント地区まちづくりデザイン事業デザインコーディネーター

主な受賞歴

*=共同作品

- 2017 グッドデザイン賞グッドデザイン・ベスト100 選出（OM TERRACE）
- 2016 日本建築学会作品選集新人賞 受賞（家の家）
- 2016 日本建築学会作品選集新人賞 受賞（鶴ヶ島太陽光発電所・環境教育施設）*
- 2013 SD レビュー 入選（鶴ヶ島・未来との対話プロジェクト 2013）*
- 2008 第29回 INAX デザインコンテスト 審査員特別賞（BUILDING K）*